

武道館新聞

迎春



新年あけましておめでとうございませう。昨年、例年同様に武道の大会をはじめとして、様々な形でご利用頂き、関係者の方々には心より感謝申し上げます。また、年末に第6回鳥取県ジュニア美術展覧会が開催されて文化振興の場として提供寄与出来たことも良かったことと思っております。もう一方では会議室、研修室等の利用が一昨年と比べて伸びたのは、年々県民の皆様が理解されたと考えます。今年も気軽に相談掛けて頂き、コミュニケーションを取りながら利用し易い教育施設としての武道館を目指してまいりますのでご協力お願いいたします。最後に皆様方のご健勝を願い、一人でも多くのご来館をお待ち申し上げて挨拶と致します。

館長 苜立 圭規

第6回鳥取県ジュニア美術展覧会（ジュニア県展）本展示

12月13日（土）～21日（日）まで主道場で右記の展覧会が開催されました。13日には鳥取県知事、並びに県教育長も来館され、開会セレモニーでは表彰式、テープカットなどが盛大に行われました。

第88号
発行
鳥取県立武道館
〒683-0853
米子市両三柳
3192-14
TEL：(0859)
24-9300
FAX：(0859)
24-9311
Eメールアドレス：
budoukan@gamma.oc
n.ne.jp
文責：森脇 雅崇

平成20年度鳥取県青少年弓道大会

12月13日（土）に鳥取県体育協会の主催で高校一、二年生を対象に弓道大会が行われました。今回弓道大会は四年ぶりに開催されました。結果は次のとおりです。



男子団体 優勝 倉吉西B
2位 八頭A
3位 倉吉西A
3位 境総合B

男子個人 優勝 角頭拓 (境総合)
2位 加藤凌 (八頭)
3位 立川翔大 (境総合)
4位 佐藤俊介 (米子東)
5位 山下新樹 (米子東)
6位 田中充樹 (八頭)
7位 上田将大 (八頭)
8位 宮川淳 (倉吉西)

女子団体 優勝 鳥取西A
2位 米子西E
3位 鳥取西B

女子個人 優勝 山口果菜 (米子南)
2位 本田沙織 (倉吉西)
3位 小泉尚子 (米子西)
4位 三谷育子 (鳥取西)
5位 坂田亜未 (米子南)
6位 筒井綾 (米子東)
7位 若林丘弥 (倉吉西)
8位 垣下由香里 (鳥取西)



第10回中四学連剣友剣道大会

11月30日(日)に右記の大会が行われました。今回は記念大会で、たくさんの方の参加があり、開会式後には八段の先生方による拝見試合も行われました。結果は次のとおりです。

女子の部

- 優勝 茗友会(筑波大学)
- 2位 日本体育大学
- 3位 鳥取大学剣風会
- 3位 鳥根大学B

成年男子の部

- 優勝 茗友会A(筑波大学)
- 2位 日本体育大学G
- 3位 早稲田大学C
- 3位 日本体育大学F

熟年の部

- 優勝 日本体育大学A
- 2位 茗友会(筑波大学)
- 3位 日本体育大学C
- 3位 日本体育大学SP



武道教室参加者募集

1月4日(日)から平成20年度4期武道教室参加者の受付を行っています。経験未経験を問わず武道に興味のある方は、武道館事務室で申込みしてください。

【開催競技】

柔道・剣道・弓道・相撲
空手道・銃剣道・短剣道
なぎなた

【参加料】

中学生以下 1,000円
高校生 1,500円
一般 2,000円

【スポーツ保険】

中学生以下 500円
高校生以上 1,500円
年間を通じて加入していただきます。

みなさんの声 12月 集計結果

ご意見…先生を待っている間のボール遊びを止めさせてほしいです。隣の柔道の練習を妨げています。危ないです。

回答…大変ご迷惑おかけしました。今後、このようなことがないようにします。

ご意見…体操で利用されてる方が現代的な騒々しい音楽を主道場で流していることがあります。武道の雰囲気にもそぐわないのではないのでしょうか。あくまでも武道館は、武道を修練する者のための施設ですので配慮頂きたい。

回答…施設に支障のない限りたくさんの方に利用していただいております。音楽の音量については、迷惑にかならない程度にさせていただく様にお願します。

2月の予定

- 1日(日) 第22回鳥取県なぎなた春季大会 第26回なぎなた選手権大会 なぎなた段位・級位審査会
- 8日(日) 少林寺拳法武道専門コース山陰地区
- 11日(水) 剣道西部地区段・級審査会
- 14日(土) 15日(日) 平成20年度国体強化弓道大会

兼第一回進藤杯
平成20年度国体強化弓道大会
22日(日) 鳥取県なぎなた指導者養成講習会 (武道館自主事業)

3月の予定

- 1日(日) 境港松濤館練成大会
- 8日(日) 小学生育成空手道団体優勝大会
- 15日(日) 少林寺拳法武道専門コース山陰地区
- 29日(日) 慶心会錬成大会

【12月の武道館利用状況】

《利用人数合計》

6,818人 (前年度 5,604人)

《種目別利用人数》

柔道	509人	(前年度 561人)
剣道	556人	(前年度 949人)
弓道	588人	(前年度 208人)
空手道	992人	(前年度 1,078人)
なぎなた	19人	(前年度 73人)
相撲	138人	(前年度 13人)
銃剣道	254人	(前年度 81人)
太極拳	43人	(前年度 60人)
少林寺拳法	144人	(前年度 136人)
その他	3,575人	(前年度 2,445人)